

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人四ツ葉会 ほっぷあっぷ		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 1日 ～ 令和6年 12月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 1日 ～ 令和6年 12月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	相談しやすい環境 (送迎時、懇談、連絡帳アプリ等)	・ご家族の困り感を共有し、ご家族の思いを優先しながら解決方法を一緒に考えている。また、なるべく迅速に対応するように心がけている。 ・送迎サービスがないことで、ご家族とお話する機会が多い。また、連絡帳アプリがあることで、気軽に相談しやすい。	・気兼ねなく相談できる雰囲気大切にしていこう。
2	地域の方の繋がり	・地域の方に事業所に来て頂くことで、事業所での取り組みを知ってもらっている。また、行事（夏祭りやクリスマス会等）の企画・開催をして頂き、地域との繋がりを大切にしている。	・今後も地区の行事に参加し、地域の方に知って頂くことで、愛される事業所を目指していく。
3	個に応じたサービス提供（家族支援）	・児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員と一緒にアセスメントしている。また、ご家族の思いを優先し、課題やアドバイスを助言しながら目標と支援方法を共有している。	・専門性を高めるための研修への参加を増やす。 ・支援目標に対して、保護者様が苦にならずに生活の場面で実践できるような方法を提供する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎サービスがない。	見学に来て頂いた方の中で、「活動や施設については良いが送迎がないため、通所することが難しい」「送迎サービスがあれば利用したい」とご意見を頂くことがあった。	事業所に送迎をして頂き、療育内容や支援方法を毎回お伝えする時間を設けている。直接お話を時間を設けることで、所属園やご家庭で困っていることや就学について等、逐一共有することができている。今後もご家族に来て頂くことで、ご家族や所属園、相談支援専門員など、関係機関との連携を大切にしていこう。
2	保護者同士の交流や研修機会が少ない。	保護者同士の交流を求めている方もいるが、就学に向けて保護者同士で情報共有したい方もいる。	保護者様に興味を持って頂けるような研修の内容を企画し、開催する。また、保護者同士が気軽に交流を持てる場を作る。
3			